



特定非営利活動法人 **アイユーゴー通信 第30号**

〒590-0452 大阪府泉南郡熊取町山の手台 1-22-10

TEL / FAX: 072-452-5680

メールアドレス: snittaskmj0715@yahoo.co.jp

ホームページ: <http://aiyugo.org/>

目次

- 1 2018(平成30)年度 海外事業活動報告
- 2 2018(平成30)年度 国内活動報告
- 3 2018(平成30)年度 収支決算報告
- 4 2019(令和元)年度 事業計画
- 5 自立支援
- 6 後記



マダガスカル共和国アナラマンガ郡フィハオナナ村のシナモン畑

周辺での作業道建設。参加住民は、延べ1,500人余りが参加しました。アカシア、オレンジ、カエデ、ユーカリ、マンゴーを植樹しました。



この日の植栽には1,221人の子供たちが集合しました。

アイユーゴーの活動にご理解とご支援をいただき深くお礼申し上げます。

2019(令和元)年度総会が5月12日にニュートキョウ第一生命ビル店(阪神梅田駅)で開催されました。2018年度事業報告・収支決算報告、2019年度事業計画・予算が審議され、承認されました。以下ご報告いたします。

1 海外事業活動報告

1) 環境保全事業<④自然環境の再生を図る事業>

<なお、④自然環境の再生を図る事業は、「履歴事項全部証明書」(法務局)にある「(1) 特定非営利活動法人に係る事業」にある内容です。以下同じ>

(1) 事業地: マダガスカル共和国マンガロ郡

<Ambohidava village, Ambatosoatra commune, Alaotra Mangoro Region>

(2) 助成団体: 国土緑化推進機構様

(3) 事業内容: マダガスカルの自然再生(植林活動)

◎アンボヒダヴァ村において、3件の活動を行いました。

- 1) 土砂災害を防止するための植樹
- 2) 苗木保護施設を作りサイクロンなどの暴風雨対策の実施
- 3) 植栽地



苗木保護施設でそれぞれ苗木を手にして植樹に向かいます。



植栽現場では専門家の指導を受けます。



あらかじめ穴をあけ肥料入れた場所に苗木を植えます。



苗木保護施設を建設しました。

2) 経済活動の活性化を図る活動<①途上国の経済的自立に必要な事業>

(次年度への継続事業)

- (1) 事業地: マダガスカル共和国アナラマンガ郡フィハオナナ村 <Analamanga Region Fihaonana commune>
- (2) 助成団体: JICA 関西(申請中)
- (3) 事業内容: シナモンの葉からシナモンオイルを抽出し品質向上の指導を行い、フィハオナナの住民の生活向上を図る事業

3) 人材育成事業<⑥途上国の人たちとの相互交流により国際社会に通ずるリーダーを育成するために必要な事業>

(次年度への継続事業)

- (1) 事業地: タイ王国メーホンソン県
- (2) 事業内容: メーホンソン県の難民キャンプでの交流

4) 人材育成事業<⑥途上国の人たちとの相互交流により国際社会に通ずるリーダーを育成するために必要な事業>

(次年度への継続事業)

- (1) 事業地: マダガスカル共和国
- (2) 事業内容: マダガスカルのサクラNGOのメンバーとECO ツアーを通して交流する。

5) 古着の寄贈事業

- (1) 事業地: マダガスカル共和国
- (2) 事業内容: アンボヒダバの子供たちへの古着の寄贈
- (3) 寄贈者: NPO 法人ホームビジットとんとん 森崎シヅ子様

2 国内活動報告

総会・理事会

- (1) 日時: 2018年5月27日(日)15時45分~17時30分
- (2) 会場: ココプラザ大阪市立青少年センター(新大阪駅)701室
- (3) 議事: 2017年度の事業報告、収支計算書、貸借対照表、財産目録の件、役員改選の件、2018年度の事業計画案と予算案の件

9月度理事会(協議会)

- (1) 日時: 2018年9月23日(日)15時45分~5時30分
- (2) 会場: ココプラザ 大阪市立青少年センター802室
- (3) 協議: 経済活動の活性化を図る事業(事業名: (仮)シナモンの事業化による生活改善<①途上国の経済的自立に必要な事業>の件、合同セミナー事業<⑥国際社会におけるリーダー育成事業>の件、草の根技術協力事業、TICAD 閣僚級会合の情報などについて

11月理事会(協議会)

- (1) 日時: 2018年11月10日(土)18時~20時
- (2) 会場: 新宿「男はつらいよ」(JR天王寺駅東口すぐ)
- (3) 協議: 合同セミナー実施について(事業地: タイ王国メーホンソン県パンマパー)の件、「ファンドレイジングの可能性について」の件、アイユーゴー通信第29号の作成の件

12月度理事会

- (1) 集合: 梅田紀伊国屋BIG MAN前
- (2) 日時: 2018年12月8日(土)14時~16時
- (3) 協議: 理事会運営の件、通信編集の件、合同セミナー実施の件、シナモンプロジェクトの件、ファンドレイジングの件、「今後の業務について」の件

3 収支決算報告

特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

2018年4月1日~2019年3月31日

科目	金額(単位:円)	
I収入の部		
1会費収入		
正会員	371,000	
賛助会員	82,000	
		453,000
2募金・寄付金収入		
一般寄付	397,000	397,000
3自主事業収入		
	0	0

4 助成金収入			
国土緑化推進機構	1,421,000	1,421,000	
5 雑収入			
	0	0	
経常収入合計			2,271,000
II 支出の部			
1 事業費			
資機材費	1,311,000		
資材運搬費	136,800		
現地移動費	136,800		
現地事業運営費	68,400		
スタッフ派遣経費	400,590		
専門家費用	57,000		
現地管理費	8,000		
		2,118,590	
2 管理費			
旅費交通費	71,560		
宿泊費	27,259		
会議費	14,849		
通信費	17,830		
事務費	55,092		
雑費	23,909		
		210,499	
経常支出合計			2,329,089
経常収支差額			-58,089
III その他資金収入の部			
1 受取利息			
普通預金利息	0	0	
2 その他の事業会計から繰入			0
その他資金収入合計			0
IV その他資金支出の部			
その他資金支出合計			0
当期収支差額			-58,089
前期繰越収支差額			-298,722
次期繰越収支差額			-356,811

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表
2019年3月31日現在

I 資産の部			
1 流動資産			
現金	4,944		
三井住友銀行	53,164		
新ゆうちょ銀行	1,467		
貯金事務センター	10,000		
未収入金	0		
		69,575	
2 固定資産			
電話加入権	0		
固定資産合計			0

資産合計(A)			69,575
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	426,386		
前受助成金	0		
流動負債合計		426,386	
2 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計(B)			426,386
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-298,722	
当期正味財産増加額		-58,089	
正味財産合計(C)		-356,811	-356,811
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			69,575

4 2019(令和元)年度 事業計画

2019年度においては、主に以下の事業を行います。

1) 環境保全事業<④自然環境の再生を図る事業>

- 事業地: マダガスカル・マンゴロ県
 - 助成団体: 国土緑化推進機構様
 - 事業内容: マダガスカルの自然再生(植林活動)
- アンボヒダヴァ村において、3件を実施します。1) 土砂災害を防止するための植林を行います。樹木は、アカシア、オレンジ、カエデ、ユーカリ、マンゴです。2) 公共財産としての街路樹となるコショウボク(Schinus)を植えます。それはサイクロンなど暴風雨対策の一環としての事業です。3) 土地整備をして土砂災害を防止し、山林火災の延焼を防止するファイヤーブレイクを建設します。

2) 図書館建設事業<③途上国における教育水準の向上に必要な事業>

- 事業地: マダガスカル共和国マンゴロ県
- 助成団体: ひろしま祈りの石国際教育交流財団様
- 助成金: 1,420,000円
- 事業内容: 図書館建設

3) 経済活動の活性化を図る活動<①途上国の経済的自立に必要な事業>

- 事業地: マダガスカル共和国アナラマンガ地方フィハオナナ村
- 助成団体: JICA 関西(申請中)
- 事業内容: シナモンの葉からオイルを抽出しフィハオナナの住民の生活向上を図る事業

○事業地 Fihaonana において、樹木であるシナモンの管理、葉の収穫後の集積・管理の見直し、葉のオイル抽出方法ならびに質的向上の指導、オイルの品質向上の指導を行い、品質検査機やノートパソコン購入などの資機材購入を購入します。



シナモン事業の説明の後、参加を希望する人たちを登録しました。

4) 図書館建設事業<③途上国における教育水準の向上に必要な事業>

(1) 事業地: ベトナム社会主義共和国・ホーチミン市
ツォン・ダック地区

(2) 事業費: 1,500,000円

(3) 事業内容: 図書館建設

◎ベトナムは社会主義に市場経済システム(ドイモイ政策)を取り入れた1986年12月から、工業化と近代化を目指して2020年には工業国入りを果たすことにしました。現在の貧困率は極めて低くなった中で、ホーチミン市にはいわゆる「移民」として扱われている人たちがいます。農村での経済的貧困から脱して都会に入ってきた人たちです。親は職を得られない、子供たちは公教育の場が与えられない状況です。その子供たちに教育を補完することと同時にさらに大きな視野をもって生き抜く力をつける場となることを期して、図書館を建設します。

5) 人材育成事業<⑥途上国の人たちとの相互交流により国際社会に通ずるリーダーを育成するために必要な事業>

(1) 事業地: タイ王国 メーホンソン県

(2) 助成団体: 三菱UFJ国際財団に申請予定

(3) 事業内容: メーホンソン県の難民キャンプでの交流

◎現在、アイユーゴータイ代表のワチラ氏と実施に向けた協議を重ねています。(候補地: タイ国内の難民キャンプ)

6) 人材育成事業<⑥途上国の人たちとの相互交流により国際社会に通ずるリーダーを育成するために必要な事業>

(1) 事業地: マダガスカル共和国

(2) 事業費: スタディーツアー(自己資金)

(3) 事業内容: サクラNGOのメンバーとECOツアーを通して交流します。

7) 古着の寄贈事業

(1) 事業地: マダガスカル共和国

(2) 事業内容: アンボヒダバの子供たちへの古着の寄贈

(3) 寄贈者: NPO法人ホームビジットとんとん
森崎シヅ子様

5 自立支援



インフラ整備 これまで2002年~2015年タイ、ラオス、ベトナムでの自立支援は、農業支援センター、パイロットファーム、グリーンハウス、井戸、貯水池などのインフラの整備をしつつ、タイではコーヒーを、ラオスではゴムを、ベトナムでは野菜を中心にしたコミュニティを建設し住民が経済的に自立するのを支援してきました。さらに少子高齢化が進む現地において、小学校や図書館などを建設して子供の育成に協力してきました。

技術協力 マダガスカル(2007年~現在)においては、フィハオナナで植樹してきたシナモンの葉からオイルを抽出し、さらにアイユーゴーベトナム代表のクアン氏の指導によるオイルの品質改良を行ってフィハオナナの住民に経済的自立を促していく活動を行います。



村を回ってシナモン事業に参加を希望するかどうか調査しました。



フィハオナナ村の裏庭の牛

その人たちのそばに行ってみませんか、そして、何かできることがあれば、一緒にしてみませんか。皆様のご参加・ご協力を心からお待ちしております。

<振込先>

特定非営利活動法人アイユーゴー 理事長 新田幸夫

・三井住友銀行 阿倍野支店 : 7, 479, 470

・ゆうちょ銀行 : 00930-9-144252

発行者: 新田幸夫 印刷: (株) フジカク

6 後記

わたしたちは、協力を必要とする人たちの自立を目指した開発援助を行っています。困った人たちがいれば、